



やまがた社会貢献基金協働助成事業

～あなたの想いが命をつなぐ～ 「いちばん」でドナー倍増プロジェクト!



入場無料
全席自由
受付13:00～

開演13:30

2024年 10月19日 土 文翔館議場ホール 申込 9/1～



11月17日 日 伝国の杜置賜文化ホール 申込 10/1～



13:30～ 映画「いちばん逢いたいひと」上映

想像してみてください。突然、自分が、家族が「白血病です」と言われたら。。。あなたを待ちわびている患者さんが今いることを知ってほしいのです。

15:25～ トークセッション「ドナーは救世主」

堀ともこ
映画プロデューサー
元患者家族、骨髄提供



布施 諒
兄弟間骨髄移植体験
元患者18歳で発病



布施 駿
兄弟間骨髄移植体験
弟ドナー14歳で提供



田中宏治
プルデンシャル生命
支社長、2回骨髄提供



ミニコンサート

山本雅也
全国骨髄バンク推進
連絡協議会
公式アンバサダー



主催 骨髄バンクを支援するやまがたの会 問合せ 事務局 山形市八日町1-3-45 メール 825mamo@gmail.com 豊島 070-6136-8699 (24時間以内に返信します) 共催 山形県、非営利活動法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会 後援 山形市、米沢市、(公財)日本骨髄バンク、山形県医師会、(公社)山形県看護協会 協力 公益社団法人 日本青年会議所東北地区山形ブロック協議会 鶴岡ライオンズクラブ、高畠ロータリークラブ

～骨髄移植は、いのちの贈り物～

「骨髄バンク」は、骨髄移植を待つ患者さんと骨髄提供を希望する人を結ぶ「いのちのかけ橋」。生きたいと待っている人がいます。

- ・血液の病気の治療法
抗がん剤治療／放射線治療／骨髄・末梢血幹細胞移植・臍帯血移植
*移植＝白血球の型の合う血液を活用
- ・白血球の型が合う確率は兄弟で25%、他人では数百～数万分の1
- ・日本では毎年約10,000人が白血病などの血液難病を発症している
- ・薬で治癒しない約2,000名が骨髄移植を希望
- ・ドナー登録者数 全国 557,148名 山形県 8,439名 (2024年6月末)
- ・非血縁者骨髄移植例数：26,478例

現在、患者さんの約95%に1人以上のドナー候補が見つっていますが骨髄移植に至る患者さんは54%にすぎません。

プログラム

13:00～受付

13:30～映画「いちばん逢いたいひと」上映（106分）

休憩

15:25～16:15トークセッション「ドナーは救世主」

16:15～16:30ミニコンサート

～サイン会CD販売

登壇者プロフィール



堀ともこ氏／映画プロデューサー・株式会社 TTGlobal 代表取締役
2009年、娘が急性リンパ性白血病を発症。2010年に骨髄バンクを介して骨髄移植を受け寛解。その後、自身もドナー登録し2012年骨髄提供を経験。一人でも多くの人に骨髄移植について考えてもらいたい、ドナー登録につながってほしいという想いで「いのちの大切さ」をテーマにした映画の企画を始めてから12年後の2023年2月に映画「いちばん逢いたいひと」が完成。全国公開を果たす。

田中宏治氏／プルデンシャル生命保険株式会社 支社長
日本初、自社のドナーニーズベネフィット（ドナーサポート保険）の発表を機にドナー登録し、2度の骨髄提供を経験。毎年箱根駅伝で骨髄バンクののぼりを掲げPR。募金活動にも積極的に参加している。田中氏曰く、ドナーとしての経験がその後の人生観を変えたという。



布施諒（りょう）氏

2009年18歳で多発性骨髄腫を発症。自己移植と当時14歳の弟駿さんの造血幹細胞を移植し寛解。現在は、自身の診断にも使われた細胞分析装置の開発に携わっており、恩返し of の気持ちで胸に業務に励んでいる。

布施駿（しゅん）氏

中学2年生の時、兄の諒さんが余命2年と告知されたが、幸運にも駿さん自身がドナーになれることがわかり造血幹細胞を提供することができた。現在は神奈川県でエンジニアとして勤務。趣味はドライブとカフェ巡り。



山本雅也氏／シンガーソングライター

青森県出身。2012デビュー。デビューリリース曲から6曲連続でTV番組にタイアップ起用。公益財団法人日本骨髄バンク普及大使として音楽活動によりドナー登録普及を発信。2023年全国骨髄バンク推進連絡協議会の公式アンバサダーに就任。楽曲のコンセプトは「人々の心に永遠に紡げる音楽を」